

長崎労働局発表
平成29年9月28日(木)

担 当	長崎労働局 労働基準部 健康安全課
	健康安全課長 田中 謙吉
	産業安全専門官 古川 寿満
	電話 095-801-0032 (直通)

「安全衛生優良事業場に対する長崎労働局長表彰」の受賞者を決定

～表彰式は、10月23日長崎県産業安全衛生大会にて実施～

長崎労働局（局長：小玉^{こだまつよし}剛）は、平成29年度の「安全衛生に係る優良事業場等に対する長崎労働局長表彰」の受賞者として、4事業場を決定しました。

本表彰は、安全衛生成績が優秀で他の模範と認められる優良事業場又は企業等に対し長崎労働局長が表彰を行い、その努力をたたえ、一層の安全衛生意識の高揚を図るものです。

本年度の表彰は、安全確保対策に係る表彰として、労働者の能力向上や事業場独自の労働災害防止活動を実施することにより積極的な安全活動を推進している事業場に対して表彰を行います。

表彰式は10月23日(月)に「諫早文化会館（大ホール）」で開催される「長崎県産業安全衛生大会」で執り行います。

1 平成29年度長崎労働局長安全衛生表彰受賞者

別紙1の事業場。なお、賞の内容は次のとおりです。

○ 奨励賞（4事業場）

安全衛生活動の取組が他の模範となる事業場に対して贈られる賞

2 長崎県産業安全衛生大会（別添チラシ参照）

(1) 日 時：平成29年10月23日(月) 13時開会

(2) 場 所：諫早文化会館大ホール（諫早市宇都町9-2）TEL0957-25-1500

(3) 主 催：長崎県労働災害防止団体等連絡協議会（9団体）

(4) 後 援：厚生労働省長崎労働局、長崎県

〈参考1〉 長崎県内の労働災害発生状況（別添資料1参照）

長崎県内の労働災害の発生状況（8月末現在）は、前年同期に比べ43件増の857件となっており、増加傾向に歯止めがかかっていません。

業種別に見ると、食料品製造業、造船業、農林業、保健衛生業、清掃業等で増加しています。

このうち、増加件数の大きい社会福祉施設と県内主要産業である造船業に対しては、8月末に労働災害防止対策の徹底に関する要請を実施したところです。

〈参考2〉 アクションZERO ～長崎ゼロ災運動～

長崎労働局は、一昨年度より、「アクションZERO ～長崎ゼロ災運動～」と題した、事業場参加型の労働災害防止活動（※）を展開していますが、これまでは年度末に実施していたものを、本年度は、6月～8月の3か月間で展開しました。443社が参加し、内366社が目標を達成しています。

なお、認定証の交付式についても、長崎県産業安全衛生大会において安全衛生表彰と併せて実施します。

※ 参加した事業場が、3か月の無災害と事業場独自の目標（「交通災害ゼロ！」「作業開始前点検100%実施」等）を定め、これを達成した場合、労働局長名の認定証を交付。

〈参考3〉 女性パトロール隊

長崎労働局では、女性が働く職場のパトロールを通じて、女性の視点を生かして職場の安全衛生や職場環境の改善等をアドバイスするため、昨年10月14日、官民の女性7名からなる「輝く女性を応援し隊！」と称する女性パトロール隊を結成し、これまで2回のパトロールを行ってきたところですが、次回の事業場指導を、10月18日（水）に実施します。

今回は、一般機械器具製造業の協和機電工業（株）（西彼杵郡時津町久留里郷376-5）に対するパトロールを実施します。

また、年末には建設工事現場（対象工事現場は未定）に対するパトロールも予定しています。

今後、ますます女性労働者が建設現場や各種製造工場で活躍する機会が増えることが予測されます。

したがって、より安全で快適な作業環境の確保が重要になっています。

平成29年度 長崎労働局長 安全衛生表彰受賞者

長崎労働局長 奨励賞 4社

受賞者名・所在地・連絡先など	表 彰 の 理 由	賞の種別
有限会社三幸リース <small>さんこう</small> (西彼杵郡時津町日並郷 3506-1) TEL 095-882-7333 業種：建設機械器具賃貸業	代表者による安全衛生宣言、幹部パトロールの実施、安全衛生推進会議による事例検討、安全大会の実施、全労働者から集めた日めくり「安全衛生標語」の作成を行うことにより、労働者の安全衛生意識の向上を図っていること。 「アクションZERO 長崎ゼロ災運動」(注1)に参加し、グループ全体で安全衛生活動について積極的に取り組んでいること。 安全衛生アンケートを実施し、これまでの災害事例やヒヤリ・ハットを基に、リスクアセスメント(注2)に取り組んでいること。 平成22年10月27日以降、休業災害が発生していないこと。	奨励賞 (安全確保対策)
株式会社松枝組 <small>まつえだぐみ</small> (佐世保市藤原町1-10) TEL 0956-31-4720 業種：総合工事業	年間安全衛生方針と安全衛生目標を定め、当該目標を達成するため、新規入場者教育の徹底、建設機械等による事故防止対策、協力社員も含めた健康管理などを盛り込んだ安全衛生管理計画書を作成し、計画的な安全衛生管理活動を推進していること。 毎年、協力会安全大会を開催し、自社労働者並びに協力会社の安全衛生意識の向上に努めていること。 協力会社と一体となったリスクアセスメントを実施し、工事現場の安全衛生水準の向上を図っていること。 平成6年1月17日以降、休業災害が発生していないこと。	奨励賞 (安全確保対策)
株式会社カイトックファミリー 長崎ファクトリー <small>あらいきぐみ</small> (雲仙市吾妻町田之平名 200) TEL 0957-38-3155 業種：繊維製品製造業	毎月1日を「安全衛生の日」と定め、幹部パトロールや全体朝礼を行っていること。 建物・敷地内点検、防災訓練、健康診断など労働安全衛生に係わる行事を年間計画表に定め、PDCA(計画・実行・評価・改善)サイクルによる安全衛生活動を推進していること。 改善提案をいつでも行えるよう投函ボックスを社内に設置し、快適な職場環境づくりに努めていること。 危険箇所報告制度及び安全衛生委員パトロールを基に、リスクアセスメントに取り組んでいること。 駐車場へのセンサーライト設置などの転倒災害防止措置を積極的に取り組んでいること。 平成25年11月13日以降、休業災害が発生していないこと。	奨励賞 (安全確保対策)
株式会社荒木組 <small>あらかきぐみ</small> (諫早市小船越町2-3) TEL 0957-26-1965 業種：土木工事業	代表者による安全衛生宣言、幹部パトロールの実施、各工事現場への安全ポスターの掲示、安全衛生情報誌の配布、声かけ運動を行うことにより、労働者並びに協力会社社員の安全衛生意識の向上を図り、ゼロ災に向けた取組に力を入れていること。 「アクションZERO 長崎ゼロ災運動」に参加し、店社と工事現場が協力した安全衛生活動を展開していること。 現場作業手順に基づく102パターンの標準リスクアセスメント記録書を作成し、各現場において、現場実態に即したリスクアセスメントを実施していること。 建設工事現場の足場通路入口に安全帯使用を呼びかける自動音声センサーを設置し、労働災害防止対策として工夫した取組を行っていること。 平成15年9月2日以降、休業災害が発生していないこと。	奨励賞 (安全確保対策)

(注1) アクションZERO長崎ゼロ災運動とは、長崎労働局独自の事業場参加型の災害防止運動で運動期間中、労働災害ゼロを目指すものです。

(注2) リスクアセスメントとは、労働安全衛生法第28条の2に規定されている事業者の行うべき調査等であり、職場の潜在的な危険性又は有害性を見つけ出し、これを除去・低減するための手法をいいます。

平成
29
年度

長崎県産業安全衛生大会

平成29年10月23日(月) 13:00~16:00

諫早文化会館(大ホール)

諫早市宇都町9-2 TEL 0957-25-1500



現在、厚生労働省では“誰もが安心して働くことができる社会の実現”を目指して、「第12次労働災害防止計画(平成25年度から5ヵ年計画)」を推進していますが、本年度はその最終年度であることから、真に成果を実感できる取組みが求められます。

長崎労働局においては、この計画に基づき労働災害ゼロを目指して、事業場参加型による「アクションZERO～長崎ゼロ災害運動」などの取組みを積極的に展開されています。

こうしたことから、行政当局・事業場・労働者そして労働災害防止団体が、安全・健康に対する意識を共有し労働災害撲滅へ向けて全員で誓い合う場として、本年度も「長崎県産業安全衛生大会」を開催します。

是非、主旨をご理解頂き県内の安全衛生スタッフをはじめ、経営者、関係者多数のご参加をよろしく願います。

[お問い合わせ先 (一社)長崎県労働基準協会 TEL.095-849-2450]

参加料
無料

平成29年度全国安全週間スローガン

組織で進める安全管理 みんなで取り組む安全活動

未来へつなげよう安全文化

平成29年度全国労働衛生週間スローガン

働き方改革で見直そう みんなが輝く 健康職場

白木峰高原コスモス、中央干拓地他

主催/長崎県労働災害防止団体等連絡協議会(6団体)

林業・木材製造業労働災害防止協会長崎県支部、港湾貨物運送事業労働災害防止協会九州総支部長崎支部、(一社)日本クレーン協会長崎支部、長崎県建設産業労働組合、建設業労働災害防止協会長崎県支部、(一社)長崎県労働基準協会

後援/厚生労働省長崎労働局(各労働基準監督署)・長崎県

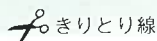
大会次第

1. 開会のことば
2. 黙 祷
3. 代表あいさつ
林業・木材製造業労働災害防止協会長崎県支部 支部長
鶴田 修
4. 行政あいさつ
長崎労働局長 小玉 剛 様
5. 祝 辞 長崎県産業労働部長 平田 修三 様
6. 行政関係者紹介・祝電披露
7. 表 彰
長崎労働局長表彰
(一社)長崎県労働基準協会会長表彰
(一社)日本クレーン協会長崎支部長表彰
労働災害防止団体(会長)表彰披露
アクションZERO運動(認定証交付式)
8. 大会宣言
休 憩
9. 講 説
『労働災害ゼロを目指して』
長崎労働局健康安全課 並びに 事業場の事例発表
長崎労働局労働基準部健康安全課長 田中謙吉氏
休 憩
10. 特別講演
『落語に学ぶリーダーシップ』
ドウ・サクセス(有) 代表取締役
藤谷 健氏
11. 閉会のことば

申 込 先

(一社)長崎県労働基準協会

長崎支部/TEL095-842-5380 FAX095-842-5388
 佐世保支部/TEL0956-42-0020 FAX0956-42-0009
 諫早大村支部/TEL0957-46-5263 FAX0957-46-5264
 北松支部/TEL0956-73-1120 FAX0956-73-1121
 島原支部/TEL0957-65-0606 FAX0957-65-0611
 対馬支部/TEL0920-52-1417 FAX0920-52-1417
 五島支部/TEL0959-74-6277 FAX0959-74-6277
 壱岐支部/TEL0920-47-4123 FAX0920-47-4123



……平成29年度 長崎県産業安全衛生大会……

参加申込書 (複数申込可)

事業場名			
所在地		電話	
参加者役職・氏名			

*申込締切:平成29年9月29日(金)

*申 込 先:(一社)長崎県労働基準協会各支部へ申し込みください。

【特別講演 講師プロフィール】



藤谷 健氏

1949年 11月6日生まれ 大阪市出身
 1973年 ジーンズメーカーラングラージャパン
 大阪支社に入社
 1991年 ドウ・サクセス(有)を設立
 経験を生かした実学の営業研修講師
 として多くの企業で活躍
 1999年 話し方教室「勘米塾」を開講。
 ビジネス話術=プレゼンの指導を一
 般公開。落語を活かした面白い授業
 で人気を集める。
 2002年 西日本新聞(夕刊一面トップ)・
 NHK『おっしょい福岡』で特集取
 材を受ける。

現在、人材育成アドバイザー、
 セールス話法、接客術の研修
 や社長のためのスピーチ学な
 どを実施するとともに、落語
 を題材とした講演で会社や労
 働組合、諸団体の研修会で講
 師を務めるなど、幅広く活動
 を行なっている。



◆主な講演先

九電工、九州松下電器労組、福岡銀行、トヨタ自動車九州、三井住友生命、三菱重工労組
 長船支部、労働金庫、福岡商工会議所など

	長 崎		佐世保		江 迎		島 原		諫 早		対 馬		合 計		前年同期		増減率
	死傷	死亡	死傷	死亡	死傷	死亡	死傷	死亡	死傷	死亡	死傷	死亡	死傷	死亡	死傷	死亡	
製造業小計	75	1	47	1	15	0	20	0	47	0	4	0	208	2	205	0	1.5%
食料品製造業	14	0	14	0	10	0	19	0	25	0	2	0	84	0	76	0	10.5%
繊維工業	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	-50.0%
衣服その他の繊維	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0.0%
木材・木製品	1	0	1	0	0	0	0	0	2	0	2	0	6	0	4	0	50.0%
家具・装備品	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	-50.0%
紙・紙加工品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	-100.0%
印刷・製本	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3	0	2	0	50.0%
化学工業	2	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	6	0	1	0	500.0%
窯業土石	5	1	4	0	1	0	0	0	1	0	0	0	11	1	9	0	22.2%
鉄鋼業	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4	0	-75.0%
非鉄金属	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	-100.0%
金属製品	12	0	6	0	1	0	1	0	8	0	0	0	28	0	34	0	-17.6%
一般機械器具	3	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	12	0	-33.3%
電気機械器具	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3	0	7	0	-57.1%
輸送用機械等	30	0	11	1	1	0	0	0	1	0	0	0	43	1	35	0	22.9%
うち造船	29	0	11	1	1	0	0	0	0	0	0	0	41	1	35	0	17.1%
電気・ガス・水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
その他の製造	4	0	3	0	1	0	0	0	4	0	0	0	12	0	14	0	-14.3%
鉱業小計	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2	0	2	0	0.0%
石炭鉱業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
土石採取業	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2	0	2	0	0.0%
その他の鉱業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
建設業小計	40	1	23	0	9	0	12	0	25	0	14	0	123	1	119	5	3.4%
土木工事	9	0	4	0	0	0	4	0	9	0	3	0	29	0	28	2	3.6%
建築工事	24	0	8	0	6	0	6	0	9	0	8	0	61	0	67	2	-9.0%
その他の建設	7	1	11	0	3	0	2	0	7	0	3	0	33	1	24	1	37.5%
運輸交通業	31	0	8	0	3	0	2	0	25	1	2	0	71	1	75	2	-5.3%
鉄道等	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3	0	2	0	50.0%
道路旅客	10	0	3	0	0	0	0	0	3	0	0	0	16	0	16	0	0.0%
道路貨物運送	20	0	4	0	3	0	2	0	20	1	2	0	51	1	57	2	-10.5%
その他の運輸交通	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	—
貨物取扱業	2	0	3	0	1	0	0	0	0	0	1	0	7	0	6	0	16.7%
農林業	3	0	7	0	2	0	1	0	8	0	3	0	24	0	17	0	41.2%
農業	0	0	6	0	1	0	1	0	8	0	0	0	16	0	13	0	23.1%
林業	3	0	1	0	1	0	0	0	0	0	3	0	8	0	4	0	100.0%
畜産・水産業小計	4	0	1	0	5	0	5	0	0	0	8	0	23	0	19	1	21.1%
畜産業	2	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	6	0	5	0	20.0%
水産業	2	0	1	0	5	0	1	0	0	0	8	0	17	0	14	1	21.4%
第三次産業小計	179	0	66	1	13	0	46	0	85	0	10	0	399	1	371	1	7.5%
商業	51	0	23	1	5	0	13	0	25	0	2	0	119	1	109	0	9.2%
金融広告業	5	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	8	0	12	0	-33.3%
映画・演劇業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
通信業	6	0	3	0	0	0	1	0	3	0	0	0	13	0	12	0	8.3%
教育・研究業	7	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	9	0	4	0	125.0%
保健衛生業	57	0	13	0	5	0	19	0	21	0	6	0	121	0	108	0	12.0%
接客娯楽業	25	0	6	0	3	0	8	0	11	0	0	0	53	0	53	0	0.0%
清掃・と畜	15	0	11	0	0	0	2	0	16	0	1	0	45	0	38	0	18.4%
官公署	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	-100.0%
その他の事業	13	0	9	0	0	0	3	0	6	0	0	0	31	0	31	1	0.0%
合計	334	2	155	2	48	0	86	0	191	1	43	0	857	5	814	9	5.3%
前年同時期	352	5	150	1	39	1	83	0	157	1	33	1	814	9			
対前年増減数	-18	-3	5	1	9	-1	3	0	34	0	10	-1	43	-4			
対前年増減率	-5.1%	-60.0%	3.3%	100.0%	23.1%	-100%	3.6%	—	21.7%	0%	30.3%	-100%	5.3%	-44.4%			

死傷病報告による（死亡者は内数）

死亡災害件数については、業務上外調査中を含む

平成29年死亡災害発生状況

長崎労働局
(9月22日現在)

番号	発 生 年 月	被 災 者 種 類 職 年 齢	発 生 状 況 の 概 要	業 種 別 起 事 故 の 型	所 轄 署
1	29.1	男 トラック運転者 47歳	被災者は、沖合に係留している台船を補修するため、小型船舶（2トン）で港を出発した。その後、港内で、エンジンがかかったまま無人の小型船舶が漂流しているのを発見された後、港内の海面にうつ伏せの状態で見つかる被災者が発見されたもの。	製造業 (窯業土石製品) その他の乗物 (船舶) おぼれ	長崎
2	29.2	男 電工 35歳	被災者は、電柱にケーブルを取り付ける作業のため、胴綱を使用し、電柱を昇っている途中、電線が横断する箇所にて胴綱を掛け替える際、地面に墜落したもの。 (高さ：6.78m)	建設業 (電気通信工事) 電気設備 墜落・転落	長崎
3	29.2	男 機械修理工 32歳	工場に設置された天井クレーン（つり上げ荷重6.1t）の点検・整備作業において、同クレーンを走行させたところクレーンガーダに備えられた歩道上で作業を行っていた作業員2名のうち被災者が何らかの理由で立ち上がり、工場の建屋の梁とクレーン設備（制御盤）との間に頭部を挟まれたもの。	製造業 (造船業) クレーン はさまれ・巻き込まれ	佐世保
4	29.2	男 運転者 48歳	被災者は、荷卸し作業中に体調が悪くなり、救急車にて病院へ搬送されたものの、死亡したもの。	運輸交通業 (道路貨物運送) 起因物なし その他	諫早
5	29.8	男 作業員 42歳	被災者は事業場内の巡回及びオイルタンクのバルブの閉栓作業のため、徒歩で事業場内の事務所を出発した後、当該オイルタンク付近の海面に仰向けで浮かんでいるのを発見されたもの。	倉庫業 水 おぼれ	佐世保
6	29.8	男 清掃員 54歳	被災者は、岸壁から船舶の出入口へ飛び移ろうとして海に墜落した。墜落から約1時間経過後に海面で同船舶設置の縄梯子に掴まった状態で発見されたが救助作業中に海底まで沈み、その後、救急搬送されるも死亡したもの。	港湾荷役業 水 おぼれ	対馬
7	29.9	女 作業員 49歳	民家解体工事において、解体用建設機械（つかみ機）の近くでゴミ収集作業を行っていた被災者が、旋回したつかみ機のアタッチメント先端とブロック塀の間に挟まれ、死亡したもの。	建設業 (その他の建設業) つかみ機 激突され	江迎

	合 計	管 轄 署 別						業 種 別					
		長 崎	佐 世 保	江 迎	島 原	諫 早	対 馬	製 造	建 設	運 輸 交 通	農 林 水 産	商 業	そ の 他
平成 29 年	7	2	2	1		1	1	2	2	1		1	1
平成 28 年	10	5	2	1		1	1		5	2	2		1